

令和2年度
前期

集団回収ニュース

～地域コミュニティ活性化を応援しています～

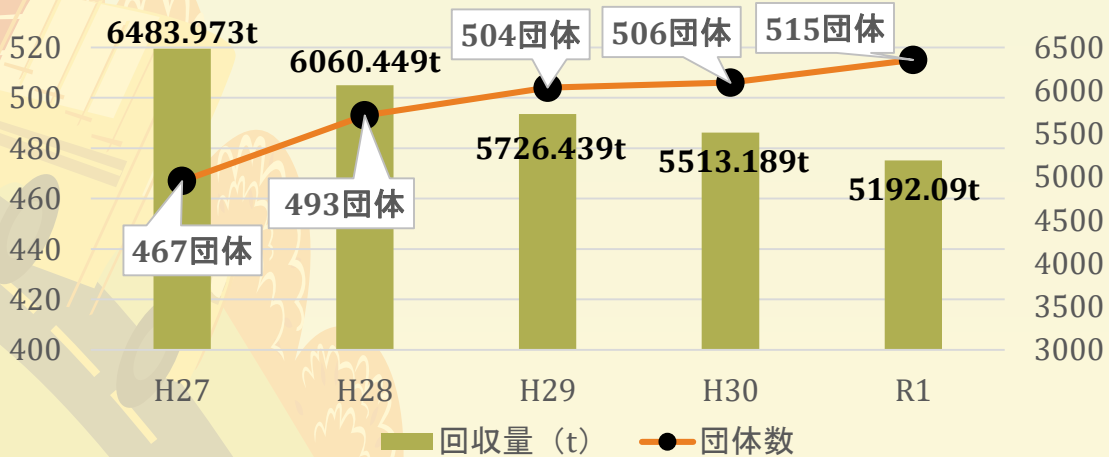
古着・布類の回収を再開しました

新型コロナウイルスの影響によるリサイクル先の業務停止のため、古着・布類の回収を中止しておりましたが、**令和2年10月1日より再開いたしました。**

再開後は古着・布類も従来通り報奨金の対象となります。引き続きリサイクルの推進にご協力をお願いします。



登録団体数と回収量の推移について



これは、令和元年度までの過去5年間の登録団体と回収量の推移のグラフです。団体数は順調に増加していますが、回収量は減少傾向にあります。これは、インターネットの普及によるペーパーレス化の影響で、新聞の回収量が年々減少しており、それが全体の回収量減少に大きく影響しているものと思われます。今後も新聞の回収量の増加は見込めないため、市では可燃ごみに多く含まれる

「雑がみ」のリサイクルを推進するために作成した、『雑がみ保管袋』を配布しております。必要な団体さまは家庭ごみ事業課までご連絡ください。



【雑がみ保管袋】



【雑がみ分別チラシ】

登録団体のご紹介

勝部勝寿会 (かつべしょうじゅかい)

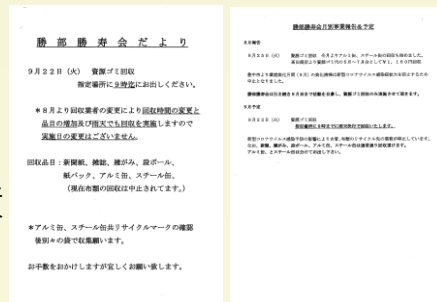
今回は、豊中市勝部で活動されている『勝部勝寿会』の集団回収を見学させていただき、代表者の辻村さんにお話を伺いました。



豊中市（以下、市）回収日を教えてください。
勝寿会（以下、勝）毎月第4火曜日に回収しています。

（市）参加世帯数を教えてください。
（勝）老人会が20世帯、一般の方が25世帯、合計45世帯の方が参加しています。

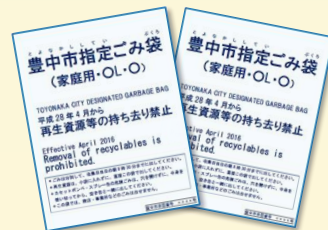
（市）参加世帯への周知やPR方法を教えてください。
（勝）毎月開催している老人会の会合で事業報告を行っています。また一般の方々には、回収実績や回収日などを掲載した『勝寿会だより』を配布しています。



【勝寿会だより】

（市）回収量を増やすために工夫していることはありますか？
（勝）新聞の回収量が減少したため、雑がみと布類を回収品目に追加しました。また、この8月よりアルミ缶とスチール缶も回収品目に加えました。市が配布している『雑がみ保管袋』も活用しています。

（市）報奨金の用途を教えてください。
（勝）老人会の会計に計上しています。また協力者の方々には、年1回、市指定ごみ袋を配布しています。



取材にご協力いただきありがとうございました。
今後ともよろしく願いたします。

【問い合わせ】 環境部 家庭ごみ事業課 資源化推進係

TEL : 06-6858-2275

FAX : 06-6857-2767

mail : kateigomi@city.toyonaka.osaka.jp